



今年の夏休みもトムソーヤで元気に遊びました。 7/22(月)～8/31(土) ちびっこランドさんだ南が丘園

トムソーヤとは、ちびっこランドで、長期休み限定で、小学校の児童をお預かりしている児童クラブです。

この夏も、7月22日から8月31日まで、のべ15名の小学生の子ども達が来ていました。

学校の違う子ども達が、宿題をしたり、一緒にゲームをしたり、プールに入ったり、にぎやかに過ごしていました。

トムソーヤ担当は、道場南口園の西脇慎太郎先生で、毎日見守りをして、宿題を見たり、時には一緒に遊んだり、なかでも、あいな里山公園に行って、野菜の収穫体験をしたり、神戸三田アウトドアビレッジにキャンプに行き、川遊びや、バーベキューやカレー作りをしたのが、最高の思い出です。

トムソーヤは、学校の違いを飛び越えて、みんなが触れ合える、仲間になれる、そんな居心地のいい場所にしていきます。

来年は、1泊でキャンプに行く予定です。



●笑顔で大きな声で挨拶しましょう。

かたつむりランドでは誰が来ても、どんな時でも大きな声で挨拶するのが決まりです。残念ながら挨拶が出来ていない園があります。基本中の基本です。すぐに改めましょう。



午睡事故防止 補助機器「シエスタBeBe」導入しました。
明石伊川谷園・道場南口園・神戸枝吉園

事故が一番多い午睡時の安全のため、体動の異常をセンサーで感知する午睡チェックの機器を導入。神戸市午睡事故推進事業に申請しました。先日、メーカーの担当者が3園を順番に回って、説明を行いました。初めて見る機器に先生も興味津々。さっそくその日から使用しています。今後、他の市にも働きかけて導入を進めていきたいと思ひます。

各園のヒヤリハット報告

●西明石園

- 0歳児が椅子の上に立ち、こけそうになった。
- 2歳児が走り、お友達とぶつかった。
- お友達同士が抱き着いて倒れた。
- サークルに足を入れて取れなくなった。
- 1つしかないおもちゃを取り合って、押したりしていた。
- プール後、着替える場所でマットを引いていないところが濡れていて園児が転倒しそうになった。

●明石伊川谷園

- 帰りの用意をしている時に、ロッカーが落ちて子どもの足にあたりそうだった。
→ロッカーを使うときは、保育者が1人ついて補助をする。
- 1歳児がお友達を噛もうとした。
→子どもの情緒を把握し、見守る。子どもの気持ちを代弁する。

●西宮園

- プール時のコンクリートの上を歩く際、滑りやすい。
→通路にもマットを敷き、転倒防止する。
- プール時、大プールに入っているにじ組の子がはしゃいでいて、それに巻き込まれたそら組の子が滑って顔まで水につかってしまう。
→プールでの約束事をしっかり守れるよう繰り返し伝えていく。

●川西能勢口駅前園

- キッチンによじ登ろうとする子どもがいた。
→倒れると危険なので声をかけ、防ぐことが出来た。
- 友だちの顔を触るつもりが、力の加減が難しく引っ掻きそうになった。
→そーっと触れ合うことを一緒にいき、力の加減についてを伝えた。



●西明石駅前園

- 非常口から逃げる防犯訓練を行った際、置いていたサークルで出口がふさがれ、スムーズな避難が出来なかった。
→速やかに撤去し、非常口前には何も置かないようにした。
- 1歳児が夕方の自由遊びの際、ひとりで躓いて転倒し、おもちゃ棚で頭を打った。
→すぐ冷やして様子を見た。夕方は子ども達の疲れも出てきているので、特に注意して見守りをしていく。
- カニのアレルギーを持っている子ども（2歳児）がカレーの煮つけを食べたアレルギー反応を起こした。普段とは違い、皮膚反応だけではなくヒューヒューという喘鳴も聞こえ、息が止まったらと思うと怖かった。
→保護者だけでなく本部とも連携を取り、アレルギー症状が出た時の対応を明確にしていく。また、保護者にも正しい知識を持っていただく。

●道場南口園

- 手洗い後のタオルの片づけの時、ケースの中の自分のリュックを出そうとして、ケースごと落としてしまった。けがはなかったが、足の上に落としていたらけがをするところだった。
→すぐそばにいて最後まで見守る。
- トイレの時間の時、何人かが子どもトイレの扉のところで押し合いになり、扉の隙間で手を挟んだ。
→並んで待つことを指導し、近くで見守る。

●宝塚南口園

- 夕方の体操の時、1歳児が転んで2歳児とぶつかって口を少し切った。
- 個人ボックスを自分で取ろうとして、下ろそうとしたときに引っ張り過ぎて下に落ちた。その際、尖った角が近くにいた子の足に当たった。
- 男児が投げたおもちゃが女児の鼻に当たり鼻血がでた。

- 気に入らないことがあるとすぐにおもちゃを投げる園児がいる。
→【投げてはいけない】ことを徹底して伝えていくとともに、投げようとする前に止めるように見守っていききたい。
- プール遊びのシャワー後、保育室に入る前にコンクリートの所で滑りそうになった。
→人工芝を通り道に敷くことで危険回避できた。
- 手を洗った後、横にかけているタオルで拭くまでに、床にたくさん水が落ちてしまうので滑って転んだ子がいた。マットか何か敷いたほうがいいのか？
- おもちゃの取り合いになり、相手の手を噛もうとした。
→トラブルになりやすい二人なので注意して見ていききたい。
- 床に合ったおもちゃを踏んで転倒した。その際、側にあったおもちゃ箱に頭をぶつけて赤くなった。

●西宮えびす園

- 歯ブラシをくわえたまま歩行する1歳児がいるので、危ないことを伝え、歯ブラシのところに職員がついて見守る。
- テーブル付きの椅子に座らせても、抜け出したり、テーブルに登ろうとしたりすることがあったので、テーブル付きの椅子を使用の際もベルトをつけて子どもを座らせる。

●西明石第2駅前園

- にじ組とそら組の子どもの動きが大きくなり、0歳児の子どもにぶつかったりすることが多くなっている。
→遊ぶスペースを分けて遊ぶようにしているが、時間帯によっては難しいこともあるが十分に注意していききたい。
- おもちゃのスプーンに割れあり。
→廃棄した。おもちゃの消毒の際におもちゃに破損がないかしっかり確認をする。

●神戸枝吉園

- ままごとのキッチンの上に乗ったり、おもちゃ箱の上に乗ったりして危険だった。
- 爪を切っていない子がいたので、注意が必要だった。
- プールの水を飲もうとする子がいた。
- 歯ブラシをくわえたまま、立ち歩く子が見られた。



●さんだ南が丘園

- 叩いたり、つねったり、押したりする子がいた。
- プール内でわざとすべったり、プールに入る時に頭から入ろうとしたり、危険な事が普通におきました。気を付けて見ないといけないなと思った。

各園から様々なヒヤリハット報告がありました。皆さんで確認しあいをして共有し、予測される危険を取り除くようにしましょう。

かたつむりランドではキャリアアップのための研修受講を定期的に行っています。

8月度研修：

●保育士等キャリアアップ研修

西宮市私立保育協会実施 研修会場：武庫川女子大学

8/21(水)・22(木) 食育・アレルギー対応

研修受講者：田村道人・山下和美・稲野公子・水谷美華・村瀬友実・堂本さゆり

8/24(土)・30(金) 保護者支援

研修受講者：田村道人・山下和美・稲野公子・村瀬友実・堂本さゆり

●認可外保育施設職員研修 明石市こども局こども育成室

研修会場：明石市民会館

8/31(土) 安全・安心の乳児保育 研修受講者：田淵志穂